

第 83 回国民スポーツ大会・第 28 回全国障害者スポーツ大会 開・閉会式企画検討業務委託仕様書

1. 業務名

第 83 回国民スポーツ大会・第 28 回全国障害者スポーツ大会開・閉会式企画検討業務

2. 目的

令和 11 年（2029 年）に開催する「第 83 回国民スポーツ大会・第 28 回全国障害者スポーツ大会」（以下「両大会」という。）において、群馬県らしい開・閉会式を実現するため、「開催基本構想」「式典基本方針」等を踏まえた基本的な考え方及び式典の演出や展開、運営等について企画検討を行い、令和 8 年（2026 年）策定予定の「式典基本計画」の基礎資料とする。

また、本県では、アスリートファーストの視点で、簡素・効率化を図りながらも、創意工夫を凝らした「新しいスタンダード」を示す開・閉会式の実現を目指す考えであり、大規模な大会の式典運営経験や専門的知見を有する事業者への委託により業務を進める。

3. 業務委託期間

契約締結の日から令和 8 年 2 月 27 日（金）までとする。

4. 業務委託の内容

(1) を念頭において、(2) ①～④について提案等を行うこと。

(1) 共通事項

①以下の計画等を踏まえ、群馬県らしい開・閉会式を実現するための基本的な考え方及び式典の演出や展開、運営等について提案すること。

- ・国民スポーツ大会開催基準要項及び同細則（日本スポーツ協会制定）
- ・全国障害者スポーツ大会開催基準要項及び同細則（日本パラスポーツ協会制定）
- ・新・群馬県総合計画（G VISION 2040） ※群馬県の最上位計画
- ・群馬県スポーツ推進計画（令和 3 年 3 月） ※群馬県総合計画におけるスポーツ分野の最上位計画
- ・第 83 回国民スポーツ大会・第 28 回全国障害者スポーツ大会開催基本構想
- ・第 83 回国民スポーツ大会・第 28 回全国障害者スポーツ大会式典基本方針
- ・国スポ・全スポ開・閉会式の屋内開催「日本トーターグリーンドーム前橋」
- ・開・閉会式で実現したいコンセプト ※非公表資料
- ・大会愛称「湯けむり国スポ・全スポぐんま」、大会マスコット「ぐんまちゃん」

②提案にあたっては、従来の方式にとらわれない新しい発想に基づく企画検討及び実施にあたっての課題点（費用感を含む。以下同じ。）の指摘を期待するものであり、受託者の専門的・技術的なノウハウやアイデアを盛り込むこと。

③提案は、甲の承認を得るまで修正及び追加を行うこと。

(2) 業務内容

①式典の概要に関する提案

- ア 両大会における開・閉会式の「式典テーマ」「基本的な考え方」を提案すること。
- イ 両大会のはじまりを告げる「国スポ総合開会式」、同じく終わりを告げる「全スポ閉会式」について、「国スポ・全スポの融合」の視点で考え方を示すこと。

②式典プログラムに関する提案

- ア 開・閉会式会場（屋内開催）における課題の抽出
 - ・両大会の開・閉会式における式典の演出や展開（下記ウ（ア）～（キ）など）、運営にあたっての課題点について整理するとともに、対応策を提案すること。
- イ 炬火の基本的な考え方
 - ・両大会の開・閉会式が屋内会場であることに鑑み、炬火のテーマ（定義付け）につい

て提案すること。

- ・提案した炬火テーマを活かし、両大会の開催機運の醸成に繋がる取組等に関するアイデアを提案すること。

ウ 開・閉会式の展開

- ・屋内会場で行う両大会の開・閉会式における次の（ア）～（キ）について、（２）①の考え方等を踏まえた取組や演出等に関するアイデアと具体的な展開イメージを提案すること。

（ア）オープニングプログラム

（イ）式典プログラム *「国民スポーツ大会開催基準要項」(JSP0 制定)に定める必須プログラムのこと

（ウ）エンディングプログラム

（エ）選手団入退場

（オ）炬火（点火、分火及び納火など） *屋内開催のため、本物の火を使用しない選択肢も含む

（カ）式典演技

（キ）式典音楽

③開・閉会式エリア全体（式典会場及び県庁周辺を含むエリア）の活用に関する提案

- ・両大会の開・閉会式エリアのゾーニングイメージをもとに、式典会場及び県庁周辺のエリアを活用した群馬県らしい開・閉会式の実現に繋がる取組等に関するアイデアを提案すること。

なお、提案する各取組の実施期間は、両大会の開・閉会式の開催日だけでなく、機運醸成などを目的に開催日の前後の日に行うものも含めて良いものとする。

- ・提案する各取組の位置づけや具体的な実施方法、実施エリア、準備スケジュール等も併せて検討した上で、実現に向けた課題点を整理すること。
- ・企画検討を進める中で、県庁内関係課や関係企業などにリサーチを行う際は、必要に応じて群馬県準備委員会も同席するよう手配すること。

④「開・閉会式で実現したいコンセプト（非公表資料）」の具体化に関する提案

- ・群馬県準備委員会から提供するアイデア等について、追加調査や県庁内関係課又は関係企業などにリサーチを行うなどして、具体的な実施方法や実施エリア、準備スケジュール等も併せて再検討した上で、実現に向けた課題点について整理すること。

なお、群馬県準備委員会からアイデアを提供する時期は、業務委託開始時及び8月末頃の2回とする。

- ・群馬県準備委員会から提供するアイデアとは別に、受託者のアイデアを加えることで、当該コンセプトの具体化・ブラッシュアップを図ること。
- ・アイデアの検討を進める中で、県庁内関係課や関係企業などにリサーチを行う際は、必要に応じて群馬県準備委員会も同席するよう手配すること。

5. 協議及び打合せ

- (1) 本業務の円滑かつ適正な業務遂行のため、協議及び打合せを原則として次のとおり行う。

- ・当初：業務着手時
- ・途中：必要に応じて随時（概ね5回程度）
- ・最終：成果品納入時

- (2) 当初と最終打合せは、原則対面で実施すること。途中打合せの実施形式については、委託者と受託者が協議の上、都度決定するものとする。

また、業務着手時及び業務完了時には、原則として業務担当責任者が出席すること。

6. 成果品の納入

(1) 本業務の成果品は、以下のとおり納入するものとする。

名称	数量	形式	備考
委託報告書（中間案） ※4(2)①～③に関する 内容をまとめたもの	一式	電子データ ※CD または DVD	・Windows で表示できること。 ・PDF 形式で提出すること。 ・併せて Word、Excel、PowerPoint で編集できるデータを提出す ること。
委託報告書 概要版	一式		
委託報告書 本編 ※4(2)①～④に関する 内容をまとめたもの	一式		

(2) 提出期限

提出物	期限
委託報告書（中間案）	令和7年11月7日（金）
委託報告書 概要版	令和8年2月27日（金）
委託報告書 本編	

7. 業務実施に当たっての留意事項

- (1) 受託者は、業務全般の管理監督及び委託者との連絡、調整を行う業務担当責任者を置くとともに、当該業務に関し十分な知識・経験を有する者をもって適切に業務を行うこと。
- (2) 受託者が本業務のために作成した各種資料等の著作権は、委託者に帰属するものとする。
なお、委託者に組織改正等による変更があった場合には、著作権は変更後の組織に、組織の解散があった場合には群馬県に帰属すること。
- (3) 他の個人・団体等の著作に係る文献や資料等を引用する場合は、受託者において著作権者の了解等を得た上で、引用した文献等の名称を明記すること。
- (4) 受託者は、本業務の実施に伴い必要な関係行政機関等への届出、許可の申請を行うこと。
- (5) 現地調査において、やむを得ず第三者の土地等に立ち入る必要があるときは、受託者において所有者等の了解を得ること。
- (6) 受託者は、業務の詳細及び当該業務の範囲について、委託者と十分に打合せを行いながら業務を進めること。
- (7) 受託者は、業務の進捗状況に応じて、業務内容の区分毎に委託者に随時報告を行い、その承認を受けなければならない。
- (8) 本業務完了後、受託者の責めに帰すべき事由による成果品の不良箇所等が発見された場合は速やかに訂正等の措置を行うものとし、これに要した費用は、すべて受託者の負担とすること。
- (9) 本業務に関する詳細については、受託者決定後、委託者と受託者との間で締結する委託契約書において定めるものとする。

8. 連絡先及び成果品納入先

〒371-8570 群馬県前橋市大手町1-1-1（群馬県庁 25 階）

第 83 回国民スポーツ大会・第 28 回全国障害者スポーツ大会群馬県準備委員会事務局
（群馬県地域創生部スポーツ局湯けむり国スポ・全スポぐんま準備課内）

TEL：027-226-3902

E-mail：kokuspoka@pref.gunma.lg.jp